

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	プログラム演習Ⅱ		
科目基礎情報								
科目番号	0007			科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	機械工学科			対象学年	3			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	ザ・C [第3版] - ANSI C準拠-, 戸川隼人著, サイエンス社							
担当教員	三谷 祐一郎							
到達目標								
グラフィックスを頻繁に利用することで, プログラミングに対する興味を持ち, 簡単な文法を理解し, ある課題に対するアルゴリズムを構築, プログラミングできる事を目標とする.								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
C言語の標準的文法を活用することができる.	☐ C言語の標準的文法を活用し, プログラムを作ることができる.			☐ C言語の標準的文法を活用し, プログラムを作ることができる.		☐ C言語の標準的文法を活用し, プログラムを作ることができない.		
与えられた課題に対するアルゴリズムを構築できる.	☐ 与えられた課題に対し, 複数のアルゴリズムを構築できる.			☐ 与えられた課題に対し, アルゴリズムを構築できる.		☐ 与えられた課題に対し, アルゴリズムを構築できない.		
学科の到達目標項目との関係								
【本校学習・教育目標(本科のみ)】 2								
教育方法等								
概要	プログラミングをすることの意味とその有用性を理解することおよび, 基礎的な課題に対してアルゴリズムを作成しプログラミングできることを目指す. C言語を用い, 単純な物理現象をシミュレーションすることや, 簡単なゲームプログラミングを通じて, 基本的な文法やグラフィック手法を学ぶ.							
授業の進め方・方法	説明は最小限にとどめ, 学生が教科書などを参考にプログラミングする時間を多く取る. 授業中に作成した課題を提出させ, ミスや改良点・評価点を記入後, 返却することで, 能力向上を図る.							
注意点	1.試験や課題レポート等は, JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	概要・基礎の復習			シラバス説明, 授業の目標, Moodleコンテンツ等の説明, 心構え, プログラム演習Ⅰの復習		
		2週	小テスト(1)			小テスト(3問)とその解答・解説(プログラム演習Ⅰの復習)		
		3週	シミュレーション(1)			C言語によるプログラミング4 - 「ボール投げ」のシミュレーション(1)		
		4週	シミュレーション(2)			C言語によるプログラミング4 - 「ボール投げ」のシミュレーション(2)		
		5週	データファイル(1)			C言語によるプログラミング5 - データファイルの取り扱い(1)		
		6週	データファイル(2)			C言語によるプログラミング5 - データファイルの取り扱い(2)		
		7週	小テスト(2)			小テスト(3問)とその解答・解説		
	8週	後期中間試験			50分の筆記試験			
	4thQ	9週	試験の返却と解説(1)			後期中間試験の解答・解説, 授業の感想希望集計結果の提示とコメント, 成績集計結果		
		10週	配列			C言語によるプログラミング6 - 配列の使い方		
		11週	ポインタ(1)			C言語によるプログラミング7 - ポインタ(1)		
		12週	ポインタ(2)			C言語によるプログラミング7 - ポインタ(2)		
		13週	文字列			C言語によるプログラミング8 - 文字列		
		14週	小テスト(3)			小テスト(3問)とその解答・解説		
		15週	試験の返却と解説(2)			後期末試験の解答・解説, 授業の感想希望集計結果の提示とコメント, 成績集計結果		
16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	後期中間試験		学年末試験		レポート	態度	合計	
総合評価割合	30		30		30	10	100	
評価割合	30		30		30	10	100	